

1, 繁殖成績について

平成21年度に診断した事例の飼養規模は母豚45頭から363頭で平均は168.8頭であった。また、黒豚を除く平均頭数は、164.3頭となった。

種雄豚に対する種雌豚の割合は、前年の3.1%より向上したものの4.1%（黒豚を除く4.3%）と指標の12.5%を大きく下回る結果となっている。

割合が低下している要因は大規模養豚経営において補助事業等を活用するなかで、人工授精による受胎率の向上を図る経営体が多くなったことが要因と思われる。

(1) 分娩成績について

母豚1頭当たりの正常産子数は、前年平均の平均22.1頭から22.8頭と若干増加している。ちなみに黒豚を除くと24.6頭となっている。死産数は0.6頭、死亡率が2.4%と指標の5%を下回る結果となった。

事例間によっては死亡率が0.7%から3.9%と差があり、その殆んどが飼養管理上の問題によるところが多い。

妊娠豚の飼養管理は、5～6産までに、体重目標を200kgとすることが経営的にも合理的であり、飼料給与料は、1日に1.5kg以上であれば、産子数は減少しない。多給しすぎると、授乳期に飼料の摂取量が減少するため注意する必要がある。

(2) 離乳頭数について

母豚1頭当りの離乳頭数は前年の20.5頭より0.8頭向上し、21.3頭となった。ちなみに離乳時育成率も93.6%となっている。

黒豚の事例を除いては、離乳頭数が指標値の20.7頭以上を下廻る事例は見受けられず、分娩から離乳までの事故（圧死・下痢等）を防止する管理が徹底された事によるものと考えられる。

(3) 分娩回数について

母豚の年間分娩回数は前年同様、平均で2.2回となっておりまずまずの結果といえる。黒豚を除くと2.3回と指標の2.3回以上を達成している。

分娩回数を2.4回で設定した場合、妊娠期間114日、哺乳期間25日としても、受胎までに13日間有り、母豚の繁殖能力を十分に発揮できるよう哺乳中の母豚は、分娩後の体重の減少率を5%～15%の範囲内に収めることで発情再帰が最も良くなる。また、離乳当日は飼料給与量を2kgとし、発情までは、2.5kg～3.5kgを与えたほうが発情再帰を促し受胎率が向上する。繁殖不良母豚については早期淘汰・更新も必要である。

(4) 仕上率について（正常産子から肥育前まで）

母豚 1 頭当たり仕上頭数は 19.8 頭（前年比 102.6%）となっている。また、黒豚事例を除くと 21.0 頭良好な結果といえる。

事例間でみると母豚 1 腹当たり仕上頭数が 15.2 頭（黒豚事例）から 22.6 頭と 7.4 頭の開きがあるが、黒豚事例を除くと、19.2 頭～22.6 頭の 3.4 頭の差がある。仕上率は、指標の 96.6%を下廻る 94.3%となっており、子豚期間中の病気・事故等を出さないよう温度・湿度の管理の徹底を図ることが必要である。

特に哺乳子豚の管理としては、子豚は生後 3～5 時間後に飲水を始める。初生時は、1 日 36mに 1 回飲水し、28 日齢では、1 日 403mに 1 回摂取するため哺乳中でも水分を供給する事が必要である。

また、発育に最も重要な温度管理は、適正温域が 32℃～33℃で保温箱内は、30℃が適当とされている。室温は、1 週間に 2℃～3℃程下げていき 5 週齢（10 k g）で 24℃が適温となる。

離乳期（5 k g～10 k g）では、豚舎内の室温の日較差を 10℃以内で管理する必要があり、湿度も 60%～80%の範囲で保つことが重要である。

また、事故率低減の改善対策としては豚舎を清潔に保つように、換気や消毒・個体管理の徹底また群編成の改善等により事故率の低減に効果が出るものと考えられる。

2, 肥育成績について

出荷豚 1 頭当たり平均枝肉重量は 72.6 kg、上物率で 68.7%となっている。事例間で上物率は、59.5%から 67.3%（黒豚事例を除く）と大きな開きがある。更に上を目標にするためには、種豚整備と併せて、飼料の発育ステージ別適正給与、及び適正出荷を行うことが肝要である。

特に、肥育前期は、脂肪より赤肉の増加量が多いため、エネルギー／タンパク質（アミノ酸）の比率を体重に応じて適正に給与する事が重要となる。

肥育の事故率は 0.9%となっているが、事例によっては 0.7%から 1.0%となり、事例間の差がなくなっている。このため母豚 1 頭当たりの出荷頭数が前年平均の 17.5 頭から 18.3 頭となっており、黒豚事例を除くと 19.3 頭となった。

3, 肉豚 1 頭当たりの収益性について

売上高を構成する要因は、枝肉重量・出荷頭数・枝肉単価である。

項目	枝肉重量	出荷頭数	枝肉単価
売上高構成要因	72.6 kg	18.3 頭	528.33 円
売上高構成要因 (黒豚事例を除く)	72.8 kg	19.3 頭	477.98 円

また、枝肉単価が診断機期間の半ば以降下落してきている。

4、生産原価について（肉豚1頭当たり収益性）

生産原価の66.2%を占める購入飼料費は平均で22,672円となったが、事例間でみると18,280円から26,725円と8,541円の開きがあり、飼養品種の違いや発育ステージ別飼料給与量、飼料単価の違い、更には母豚1頭当たりの出荷頭数の差が収益性に影響している。

特に、枝肉1kgを生産するための購入飼料費については、飼料効率の要因の一つとして、豚舎環境が上げられる。飼育豚1頭あたり飼養面積（1.28㎡）や頭数規模など適正な飼養が重要となる

5、所得について

肉豚1頭当たりの平均所得は3,176円と前年の6,923円と比較して半分以下の結果となっている。事例間の所得格差も1,541円/頭から12,752円/頭と8.3倍の大きな差が出ている。

6 飼養管理技術の向上について

平成21年も飼料価格が高止まり、肉豚1頭当たりの生産原価は34,677円で、肉豚1kg当たり478円と高くなった。このことが養豚経営に大きく影響しており、一層枝肉単価の向上がないと厳しい経営をしいられる状況となる。

平成21年度畜産コンサルタント事業

養 豚 技 術 部 門

(単位:頭、%、kg、円)

項 目		A	B	C	D	E	平均	(黒豚除く) 平均	指標	
繁	常時飼養頭数	種雄豚	4.0	4.0	6.0	2.0	12.0	5.6	5.5	
		種雌豚	108.0	45.0	187.0	141.0	363.0	168.8	164.3	
		種雄豚割合	3.7	8.8	3.2	1.4	3.3	4.1	4.3	12.5%
殖	母豚1頭当たり	正常産子数	23.0	25.9	15.6	24.7	24.9	22.8	24.6	23.0頭以上
		死亡数	0.9	0.2	0.3	0.8	0.6	0.6	0.6	1.2頭以内
		計	24.2	26.1	15.9	25.5	25.5	23.4	25.3	24.2頭以上
部	分娩子豚死亡率	3.9	0.7	1.9	3.2	2.4	2.4	2.6	5.0%以内	
門	母豚1頭当たり	離乳頭数	22.0	23.4	15.2	22.0	23.8	21.3	22.8	20.7頭以上
		仕上頭数	19.2	21.5	15.2	20.5	22.6	19.8	21.0	20.0頭以上
		離乳時育成率	95.6	90.4	97.4	89.0	95.4	93.6	92.6	90.0%以上
	仕上率	87.2	91.8	100.0	97.2	95.1	94.3	92.8	96.6%以上	
	分娩回数	2.1	2.4	2.1	2.2	2.5	2.2	2.3	2.3回	
肥 育 部 門	出荷豚生体重	116.0	107.0	110.0	118.8	113.5	113.1	113.8	105kg以上	
	事故率(対常時頭数)	0.9	1.0	0.7	0.8	0.9	0.9	0.9	2.0%以内	
	上物率	67.3	59.5	93.0	63.0	60.9	68.7	62.7	60.0%以上	
	平均枝肉重量	70.4	72.4	72.0	76.1	72.3	72.6	72.8	69.0kg以上	
	販売単価	377.0	447.0	710.0	441.2	478.4	490.7	435.9		
	母豚1頭当たり出荷頭数	16.9	20.5	14.0	20.0	19.9	18.3	19.3	20.0頭以上	

養 豚 収 益 性 (母 豚 1 頭 当 た り)

単位:円、%

氏 名		A	B	C	D	E	平 均	平均(黒豚除く)
母豚飼養頭数		108.0	45.0	187.0	141.0	363.0	168.8	164.3
売 上	肉豚販売収入	456,769	748,503	736,323	753,456	755,191	690,048	678,480
	堆肥販売収入	1,792	0	1,910	0	0	740	448
	その他	38,429	8,333	3,486	0	0	10,049	11,690
	計	496,990	756,835	741,718	753,456	755,191	700,838	690,618
生 産 原 価	もと畜費	7,785	9,083	1,789	10,033	25,693	10,877	13,149
	購入飼料費	308,904	504,518	374,143	470,950	401,642	412,032	421,504
	敷料費	0	0	0	0	0	0	0
	家族労働費	43,056	113,667	95,230	51,064	19,750	64,553	56,884
	雇用労働費	2,805	3,778	5,905	8,511	57,646	15,729	18,185
	診療・医薬品費	11,980	22,066	10,052	20,159	26,434	18,138	20,160
	光熱水費	42,199	27,384	26,924	32,178	13,462	28,429	28,806
	機械用燃料・油費	0	10,365	4,316	33,093	5,518	10,658	12,244
	減価償却費	8,680	43,359	73,309	27,120	112,574	53,009	47,934
	修繕費	8,812	14,170	4,185	5,653	2,697	7,103	7,833
	小農具費	647	0	3,443	0	0	818	162
	消耗諸材料費	8,005	26,725	9,776	51,121	0	19,125	21,463
	賃料料金その他	0	0	1,645	4,041	0	1,137	1,010
	棚卸損益	-2,149	6,847	-13,304	-32,165	1,100	-7,934	-6,592
種豚振替高	0	-22,889	0	0	0	-4,578	-5,722	
計	440,723	759,075	597,413	681,759	666,516	629,097	637,018	
販 売 管 理 費	販売経費	38,338	69,593	33,185	85,075	49,964	55,231	60,743
	共済掛金	18,251	29,962	15,500	19,631	16,636	19,996	21,120
	租税公課	1,860	17,030	22,284	6,806	3,518	10,299	7,303
	管理費	1,561	3,373	12,952	8,989	19,842	9,344	8,441
	その他	1,278	298	1,919	3,182	14,193	4,174	4,738
	計	61,288	120,256	85,840	123,683	104,153	99,044	102,345
外 収 益	受取利息	0	0	85	55	48	38	26
	種豚処分益	0	12,258	0	9,818	0	4,415	5,519
	その他	36,636	114,790	44,353	76,828	47,141	63,950	68,849
	計	36,636	127,048	44,438	86,701	47,189	68,402	74,393
外 費 用	支払利息	0	0	10,992	7,837	1,545	4,075	2,345
	支払地代	18,789	1,889	267	1,174	0	4,424	5,463
	種豚処分損	0	0	0	0	0	0	0
	その他	6,175	227	8,342	4,916	12,008	6,334	5,832
計	24,965	2,116	19,602	13,927	13,553	14,832	13,640	
費用合計		490,339	754,399	658,417	732,668	737,034	674,571	678,610
当期純利益		6,651	2,436	83,302	20,788	18,158	26,267	12,008
当期所得額		49,706	116,103	178,532	71,852	37,907	90,820	68,892
所得率		10.0	15.3	24.1	9.5	5.0	12.8	10.0

養 豚 収 益 性 (肉 豚 1 頭 当 た り)

単位: 円、%

氏 名	A	B	C	D	E	平 均	平均(黒豚除く)
肉豚出荷頭数	1,825	922	2,618	2,820	7,223	3,082	3,198
売上	肉豚販売収入	27,031	36,532	52,594	37,673	37,953	38,357
	堆肥販売収入	106	0	136	0	0	48
	その他	874	407	249	0	0	306
	計	28,011	36,939	52,980	37,673	37,953	38,711
生産原価	もと畜費	461	443	128	502	1,291	565
	購入飼料費	18,280	24,624	26,725	23,548	20,185	22,672
	敷料費	0	0	0	0	0	0
	家族労働費	2,548	5,548	6,802	2,553	993	3,689
	雇用労働費	166	184	422	426	2,897	819
	診療・医薬品費	709	1,077	718	1,008	1,328	968
	光熱水費	2,497	1,337	1,923	1,609	677	1,608
	機械用燃料・油費	0	506	308	1,655	277	549
	減価償却費	514	2,116	5,236	1,356	5,658	2,976
	修繕費	521	692	299	283	136	386
	小農具費	38	0	246	0	0	57
	消耗諸材料費	474	1,304	698	2,556	0	1,006
	賃料料金その他	0	0	118	202	0	64
	棚卸損益	-127	334	-950	-1,608	55	-459
種豚振替高	0	-1,117	0	0	0	-223	
計	26,081	37,048	42,672	34,088	33,497	34,677	
販売管理費	販売経費	2,269	3,397	2,370	4,254	2,511	2,960
	共済掛金	1,080	1,462	1,107	982	836	1,093
	租税公課	110	831	1,592	340	177	610
	管理費	92	165	925	449	997	526
	その他	76	15	137	159	713	220
	計	3,627	5,869	6,131	6,184	5,234	5,409
外収益	受取利息	0	0	6	3	2	2
	種豚処分益	0	598	0	491	0	218
	その他	2,168	5,603	3,168	3,841	2,369	3,430
	計	2,168	6,201	3,174	4,335	2,372	3,650
外費用	支払利息	0	0	785	392	78	251
	支払地代	1,112	92	19	59	0	256
	種豚処分損	0	0	0	0	0	0
	その他	365	11	596	246	603	364
計	1,477	103	1,400	696	681	872	
費用合計	29,017	36,820	47,030	36,633	37,040	37,308	
当期純利益	-1,007	119	5,950	1,039	913	1,403	
当期所得額	1,541	5,667	12,752	3,593	1,905	5,092	
所得率	5.5	15.3	24.1	9.5	5.0	11.9	